

令和2年度 第1回 難病患者在宅医療・介護体制強化事業（大阪府受託事業）研修会

近畿大学病院は平成27年4月1日に難病患者さまが安心して在宅療養生活を継続できるように地域診療所・病院等と連携・支援する目的で「難病患者在宅医療支援センター」を設立いたしました。

つきましては、難病医療の知識の普及および病病・病診連携強化を目指し、難病在宅医療に携わる医療スタッフを対象とする研修会を開催いたします。

《テーマ》 嚥下困難な難病患者さんへの手術療法 ～胃ろうを介する新しい治療、誤嚥防止術と気管切開時の食事について～

開会挨拶	近畿大学病院	病院長			
座 長	近畿大学病院	難病患者在宅医療支援センター	センター長	東田 有智	
閉会挨拶	近畿大学病院	脳神経内科	准 教 授	平野 牧人	
		脳神経内科	准 教 授	平野 牧人	

講 師

- ・「誤嚥防止術～手術に至るまでのカニューレ管理も含めて～」
近畿大学病院 耳鼻咽喉科 医学部講師 北野 睦三先生
- ・「デュオドーパ®と胃瘻」
和泉市立総合医療センター 脳神経内科 部長 濱田 征宏先生

・北野 睦三先生
耳鼻咽喉科領域で、当院の患者さんの誤嚥防止術施行や気管カニューレ取扱いのエキスパートです。

・濱田 征宏先生
脳神経内科領域で、パーキンソン病に対するデバイス補助療法 (DAT) の第一人者です。

難病患者さんの嚥下障害は、誤嚥性肺炎などで生命予後を悪化させたり、治療に必要な薬剤内服を妨げます。一方、点滴や胃瘻のみの栄養は比較的安全ですが、食事をする楽しみが奪われ、生活の質が低下します。今回は、誤嚥防止術と胃瘻を介して薬剤を注入する新規治療について研修会を行います。在宅でケアされている方には、普段見ることのないような映像もあります。また、現在は限られた病院でしか行われていないような最新治療もご覧いただけますので、ぜひご視聴ください。

【日 時】 令和2年11月10日(火)9:00～11月16日(月)17:00

【場 所】 WEB配信

【対象者】 難病在宅医療に携わっている医療・介護・福祉関係者

【申 込】 事前申込必要・参加費無料

右のQRコードを読み取る、または下記URLから申込フォームに進んで頂き、参加者情報をご記入の上、お申込みください。

<https://forms.gle/oRtCfPfhsUJDpJSe7>

【参加費】 無料

【申込人数】 制限なし

【申込締切】 令和2年11月3日(火) 17:00

申込用
QRコード



視聴後アンケート用
QRコード



ご視聴後は、アンケートに回答いただき、ご意見等いただきますようご協力をお願い致します。